

大阪旭こども病院から患者保護者の皆さんへ “今知ってほしい” 情報を発信します

## RSウイルス感染症に注意が必要です！



まだまだ嘔吐や下痢の症状で来院される患者さんが多く来院されていますが、RSウイルス感染症の検出も徐々に増えてきている印象です。昨年の同時期に大流行したこともありこれから注意が必要です。

**特に注意が必要なのは3カ月未満の乳児期早期のお子様です。**RSウイルス感染症にかかると重症化しやすいため、かからないように周りのご家族が注意しなければなりません。赤ちゃんがRSウイルス感染症にかかる原因は、きょうだいや保護者からの接触感染です。

○咳があればマスクをする

○赤ちゃんに触れる前には必ず手洗いをする

家族みんなで赤ちゃんを守ってあげましょう!!



## RSウイルス感染症について

### 主な症状は？

鼻汁や鼻づまりから始まり、次第に湿っぽい咳や喘鳴が増えてきます。特に乳児は要注意で、肺炎や気管支炎になることがよくあります。

### 乳児で感染したら気を付けることは？すぐ受診したほうがいい？

まずは鼻汁を吸引して、呼吸を楽にしてあげましょう。赤ちゃんは舌が大きいので口呼吸はうまくありません。鼻が詰まるとすぐに呼吸がしづらくなります。喘鳴が聴かれ呼吸が速くなってきたり、哺乳力が落ちてきたら、迷わず受診を考えましょう。うまく眠られなくなってきたときも早めに受診してください。

### 治療する薬は？

RSウイルスに対する特効薬はありません。鼻汁や痰の吸引や、痰を柔らかくする薬を吸入するなどの対症療法が主体になります。乳児で呼吸障害が強い場合は、入院加療が必要になることもまれではありません。



## 当院の新型コロナウイルスの対応について

当院の外来で新型コロナウイルスのPCR検査は実施していません。

新型コロナウイルスの感染が疑われる場合は大阪府のホームページをご確認ください。

大阪府新型コロナ相談窓口

検索

## 当院の流行状況

胃腸炎の患者さんが多くノロウイルスやロタウイルスの検査は行っていますが、陽性数は少ない状況です。

今シーズンインフルエンザは当院ではまだ検出されていません。

**RSウイルス感染症**が乳児を中心に流行しています。



〒535-0022 大阪市旭区新森4-13-17

社会医療法人 真美会 大阪旭こども病院

TEL: 06-6952-4771

<https://nakano-kodomo.or.jp/>



# 1月の壁面製作です



## 当院を受診される患者保護者の方へ

- 駐輪場が病院北側にあります。自転車で来院の際はご利用ください。
- お車で来院される際は、病院南側の立体駐車場をご利用ください。病院受診時や面会時にも無料にご利用いただけます。（利用時間6：30～21：00）詳細は常駐している警備員にお声かけください。ご近隣の迷惑になりますので路上駐車は絶対におやめください。
- 病院本館東側に車寄せがあります。患者さんの乗り降ろしや、入院時の荷物の運搬やお迎えなどにご利用ください。なお、長時間の駐車はご遠慮ください。
- 病院内に入られる際はサージカルマスク（不織布マスク）の着用をお願いいたします。
- 待合の椅子には限りがあります。患者さんが座れないことがないように、混雑時は譲り合っておかけ下さい。少しでも待合に多くの患者さんが座って頂けるよう、ご協力宜しくお願い致します。
- 当院は全館禁煙、敷地内も禁煙となっております。病院の外で喫煙されても煙が病院内に入ってくることがありますので、病院周辺での喫煙もご遠慮ください。また、たばこのポイ捨ても絶対にしないでください。病気で来ている子どもたちのためにもご協力よろしくお願い致します。
- 診察、検査、処置が終わるまで患者さんの飲食はご遠慮ください。もどしたり、咳込みの原因になります。